

第三者評価受審を通して
「気づいたこと、変わったこと」

白河厚生総合病院 臨床研修センター 高橋理恵



はじめに

Prologue

みなさん
こんにちは！

白河厚生総合病院の概要

overview

- 募集定員 6名（2010年～）
- 病床数 451床
- 事務担当者 2名（兼務）



本日も話したいこと

1 受審に至った経緯

2 いざ受審

3 受審後の変化

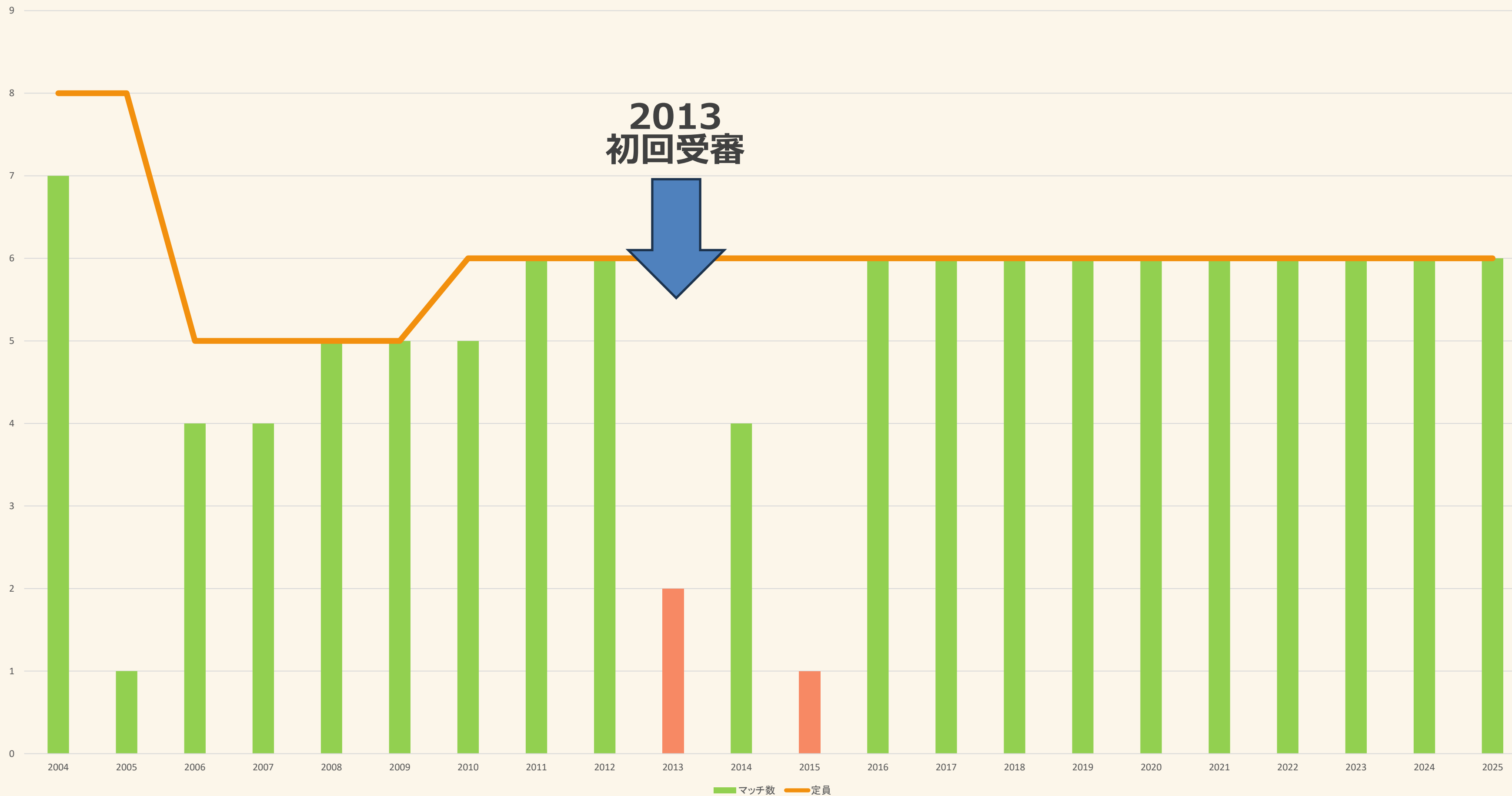
4 受審後のリアル

ー メリット・デメリット ー

5 結語

1. 受審に至った経緯

【マッチング数の推移】



第三者評価受審のきっかけは…

マッチング数**減少**の危機

研修プログラム改善の必要性

現状のプログラムに課題があることを認識し、抜本的な見直しが必要でした

客観的評価の重要性

第三者による専門的な評価を通じて、真の問題点を把握したいと考えました

2. いざ受審

訪問調査当日のスケジュール

関連書類をすべて
会場に集めて
確認されます

- 9:50 サurveyヤー（3名）到着 ⇒ サurveyヤー打合せ ⇒ 書類確認
- 10:30 合同面接調査：院長・プロ責・副プロ責・看護部長・事務長・事務担当者が集められ、事前に提出した書類や当日確認した書類について質問される
- 12:05 昼食
- 12:50 内科系病棟・外科系病棟それぞれの指導医・指導者・研修医の面接
研修医は症例提示あり
- 13:05 院内ラウンド（一般外来・救急外来ではインタビューあり）
- 14:40 研修医インタビュー（30分程度） ⇒ 指導医インタビュー（20分程度）
- 15:35 サurveyヤー合議
- 16:20 講評・意見交換
- 16:45 終了

膨大な事前提出資料は、訪問調査のおよそ1か月前までに郵送で提出

受審を重ねる中での歩み

1

2013年 1回目受審

初回受審では多くの課題が浮き彫りになり、改善の必要性を痛感

2

2015年 2回目受審

前回の指摘事項への対応を進めましたが、まだまだ多くの改善点が残されていました

3

2015年 総合診療アカデミー設立

2016年 臨床研修センター設置

白河総合診療アカデミーが設立

翌年には臨床研修センターを設置

総合診療科が研修医教育の中核を担い、組織的な取り組みを強化

4

2017年 3回目受審

ついに4年間の認定を獲得し、サーベイヤーからもお褒めの言葉をいただきました

「継続的な改善努力が実を結びました！」

大変だったこと

膨大な資料準備

事前提出資料の作成に多大な時間と労力を要した

数値の裏付け確認

すべてのデータに根拠と正確性が求められ、詳細な検証が必要だった

課題の発見

準備を進めれば進めるほど、想像以上の不足点が明らかになった

得られたこと

客観的な現状把握

自院プログラムの真の強みと弱みを第三者視点で理解できた

専門家からの学び

サーベイヤーから貴重なアドバイスと改善提案を得ることができた

3 . 受審後の変化

JCEPを意識した日常へ

受審を通じて、日常業務におけるJCEP基準への意識が大きく変化！！



事務担当者の意識改革

「JCEPだと、どうだっけ？」



院長・プロ責の関与

委員会で取り上げられる機会が増えてきた



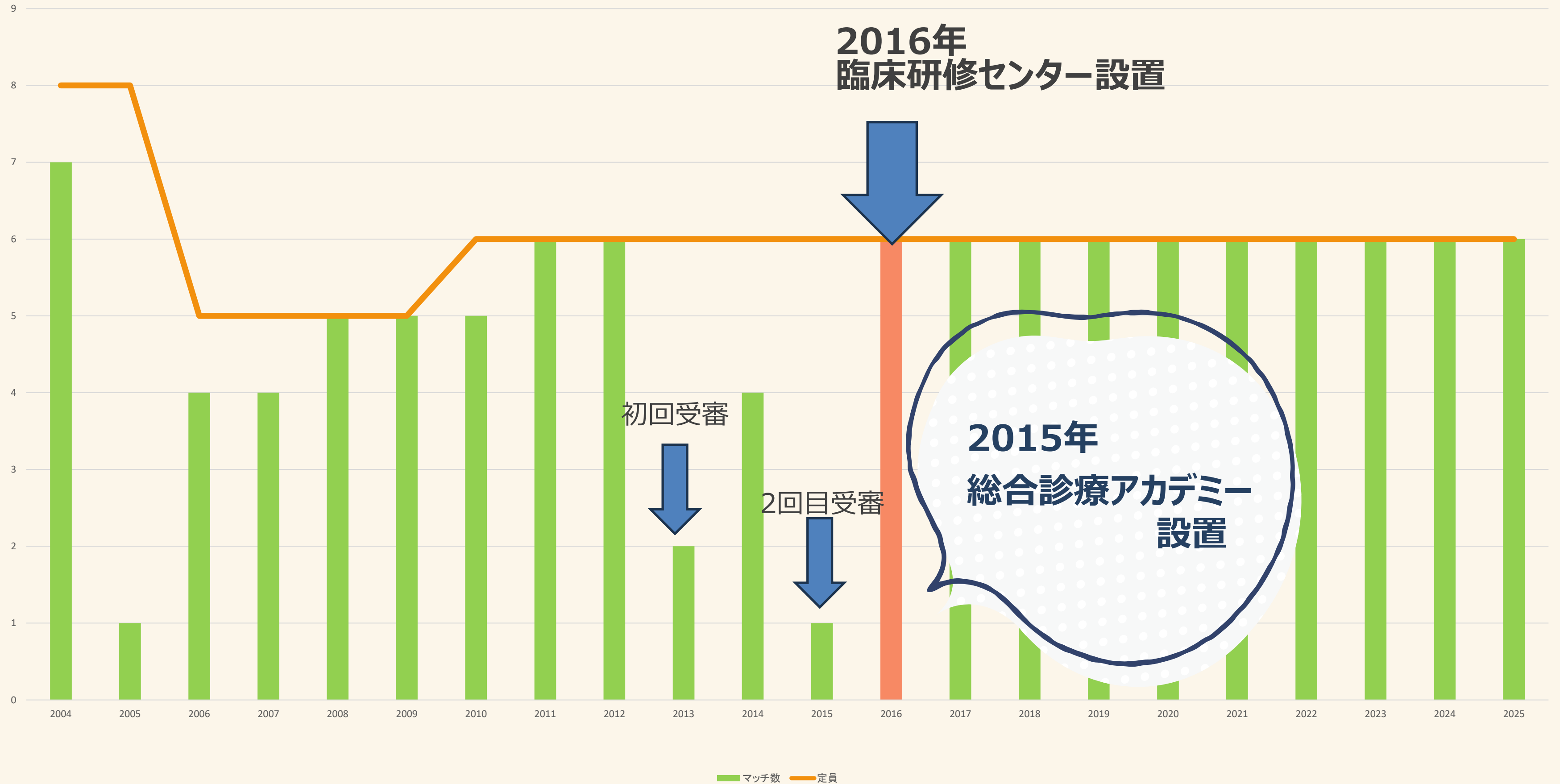
指導医の協力体制

「ああ、あれね」と理解 ⇒ (しぶしぶ) 協力



プログラム質向上

【マッチング数の推移】



4 . 受審後のリアル

ーメリット・デメリットー



メリット



客観的な現状把握

強み・弱みを第三者視点で正確に把握できる



職員の改善意識向上

スタッフの質向上への意識が高まる



指導医への働きかけ

JCEPを根拠に指導医への協力依頼が効果的に行える



多職種連携の拡大

研修医とコメディカルスタッフのつながりが深まる



情報収集の機会



10年連続フルマッチ達成！

最終的に研修医確保の目標を達成することができた

デメリット



人的負担

特に事務担当者への業務負担が大幅に増加



金銭的負担

非会員の初回受審は**900,000円**！

更新でも**800,000円**

まとめ

継続的改善の機会

受審は大変ですが、プログラムの方向性を確認する貴重な機会です

第三者視点の価値

外部からの客観的な評価が質改善を効果的に後押しします

定期的見直しの重要性

継続的な自己評価と改善のサイクル構築に非常に役立ちます



第三者による評価の受審は「ゴール」ではなく

**プログラムの質の改善と
フルマッチ継続の手段**

5. 結語

結 語

- 専従担当者を配置できないため、研修事務にかけられる時間が限られており、**知識不足・情報不足が懸念**されていた
- 第三者の視点による客観的な意見を聞くことで、**定期的にプログラムを見直し、緩んだ手綱を締める**きっかけになっている

とても大変ですが

やってよかったです！

個人的には、

A decorative border at the top and bottom of the page consists of seven overlapping circles. From left to right, the circles contain: vertical white brushstrokes on a light blue background; a light orange background with white horizontal brushstrokes; white scalloped edges on a light blue background; a white background with a grid of small yellow and light blue dots; vertical white brushstrokes on a light blue background; a light orange background with white horizontal brushstrokes; and vertical white brushstrokes on a light blue background. The central text is white and reads "ご清聴ありがとうございました".

ご清聴ありがとうございました